

東海経済レポート(2023年4月)

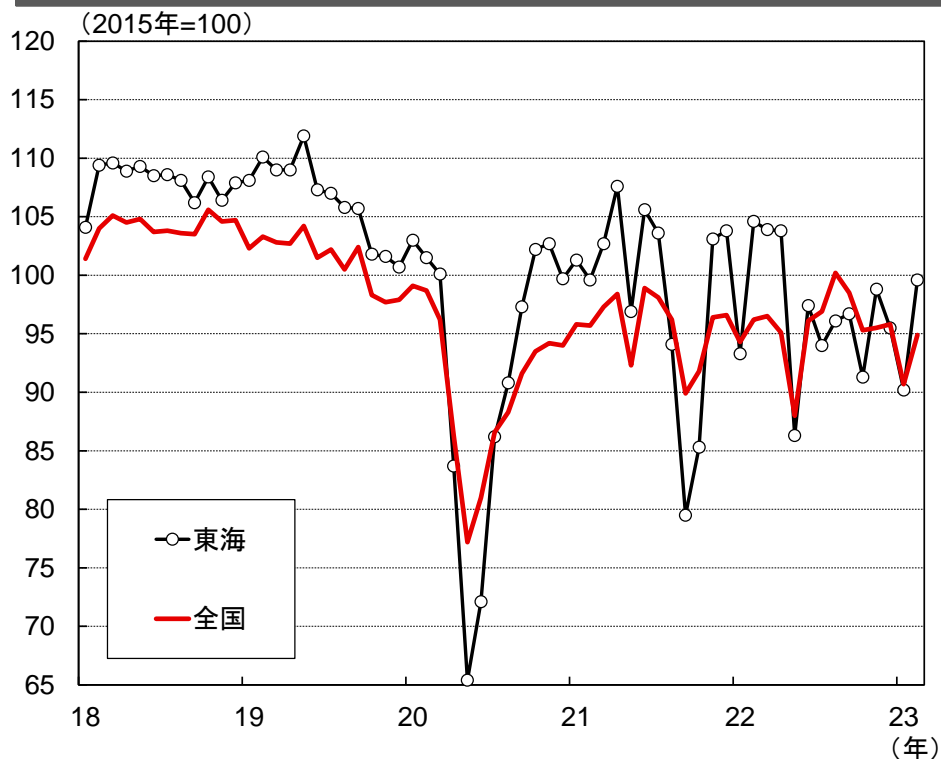
2023年4月27日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)

概況・生産

- 東海経済は緩やかな持ち直し基調を継続している。
- 製造業は、海外経済減速による下押し圧力がある中でも、半導体等の供給制約の緩和等を背景に底堅さを維持している。サービス業は、経済活動正常化の進展により対面サービス消費を中心に持ち直しを続けている。
- 2月の鉱工業生産指数は前月比+10.4%と3ヵ月ぶりに上昇したが、水準としては99.6とコロナ禍初期の2020年2月(101.5)を若干下回っている。業種別にみると、生産用機械(同▲1.5%)が低下した一方、電子部品・デバイス(同+25.2%)、輸送機械(同+16.3%)、電気機械(同+0.6%)は上昇。

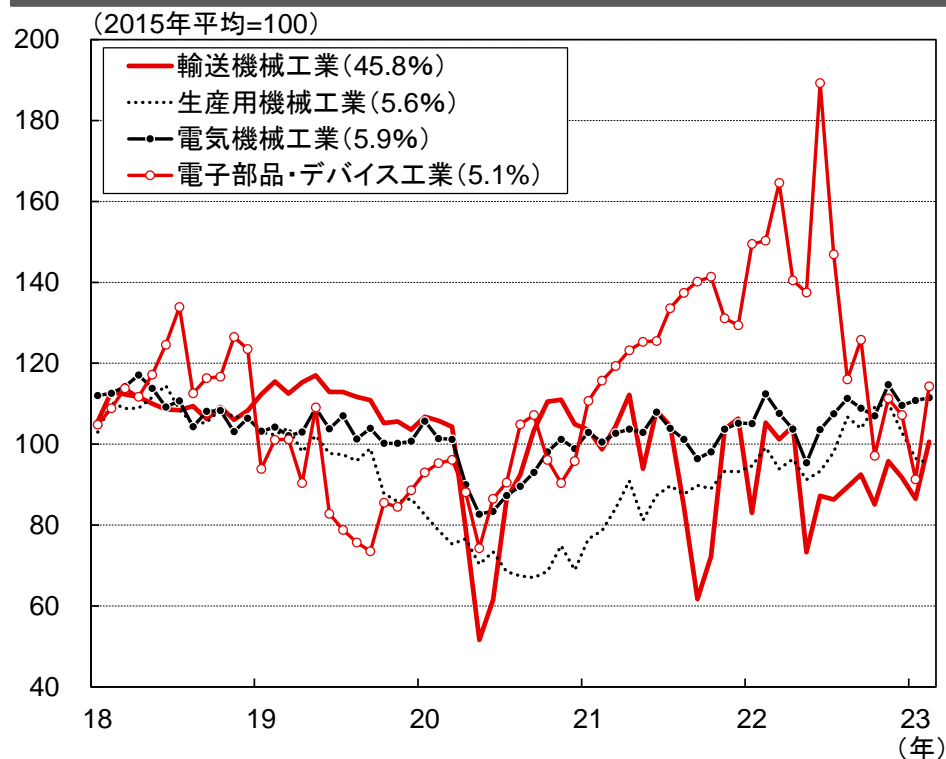
鉱工業生産指数



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

業種別の鉱工業生産指数(東海)



(注)1.『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

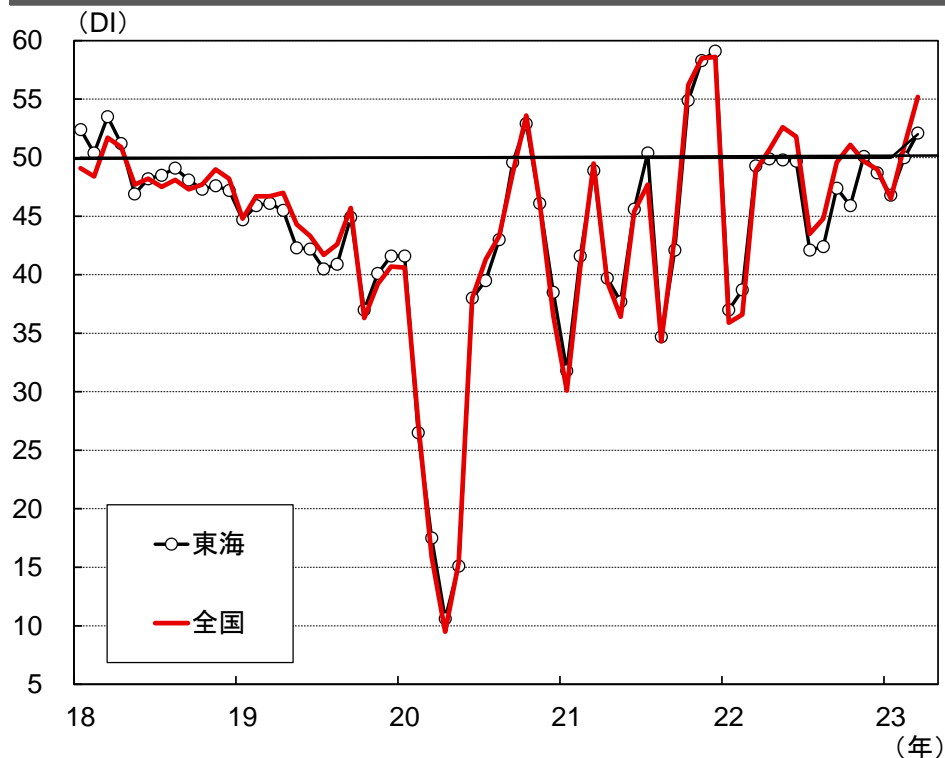
2. ()内の数値は、業種毎の付加価値額の比率(平成27年基準。中部経済産業局算出)。

(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景況感・輸出

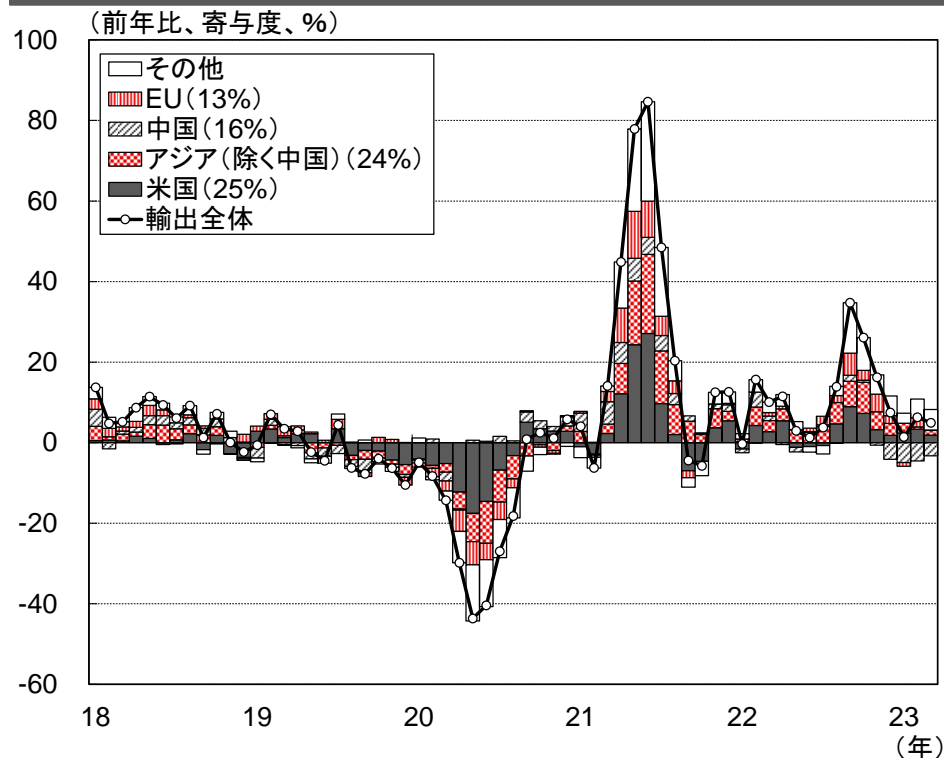
- 3月の景気ウォッチャー調査の現状判断DIは52.1(前月比+2.1ポイント)と2カ月連続で改善し50を上回った。感染状況が落ち着く中、各種行動制限の緩和による人出の回復が内需型産業を中心に景況感の改善を支えている。
- 3月の輸出額(円ベース)は前年比+4.9%と14カ月連続で増加。地域別では、中国向け(同▲19.8%)が減少した一方、米国向け(同+7.4%)、アジア(除く中国)向け(同+5.1%)、EU向け(同+1.1%)は増加。品目別では、自動車部品(同▲17.0%)、電気機器(同▲10.4%)が減少した一方、自動車(同+29.9%)、一般機械(同+2.0%)は増加。

景気ウォッチャー調査(現状判断DI)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。
(資料)内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸出額(東海)

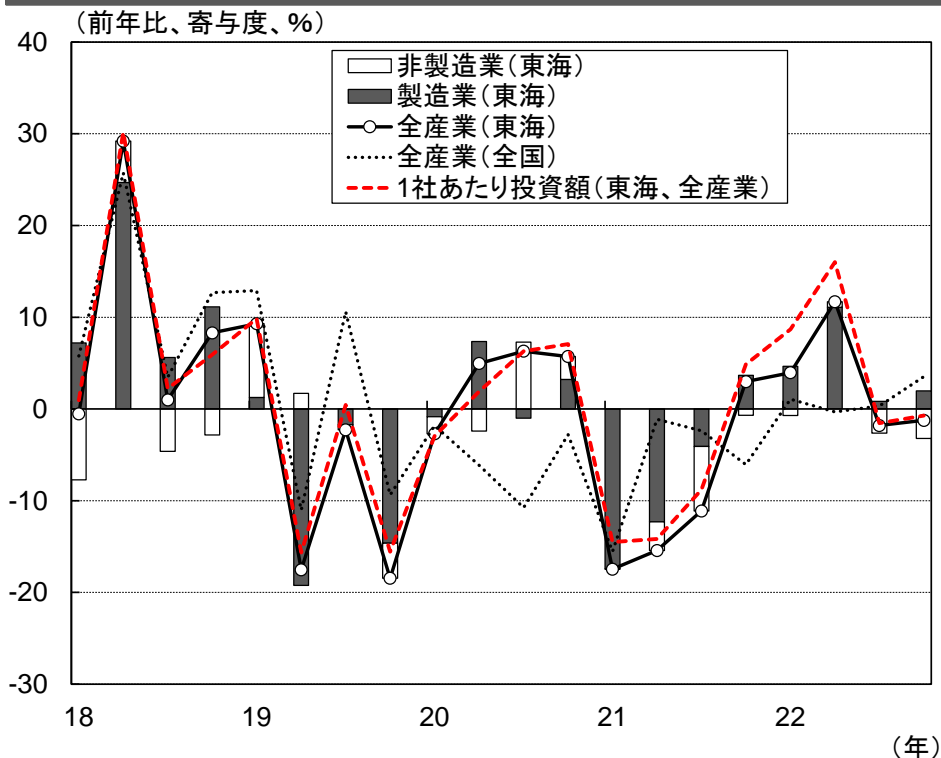


(注)1.『東海』は名古屋税関管内(愛知、岐阜、三重、静岡、長野)。
2. ()内の数値は2021年輸出総額に占めるシェア。
3. EUの増減率は加盟国の増減を踏まえて算出。
(資料)名古屋税関統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

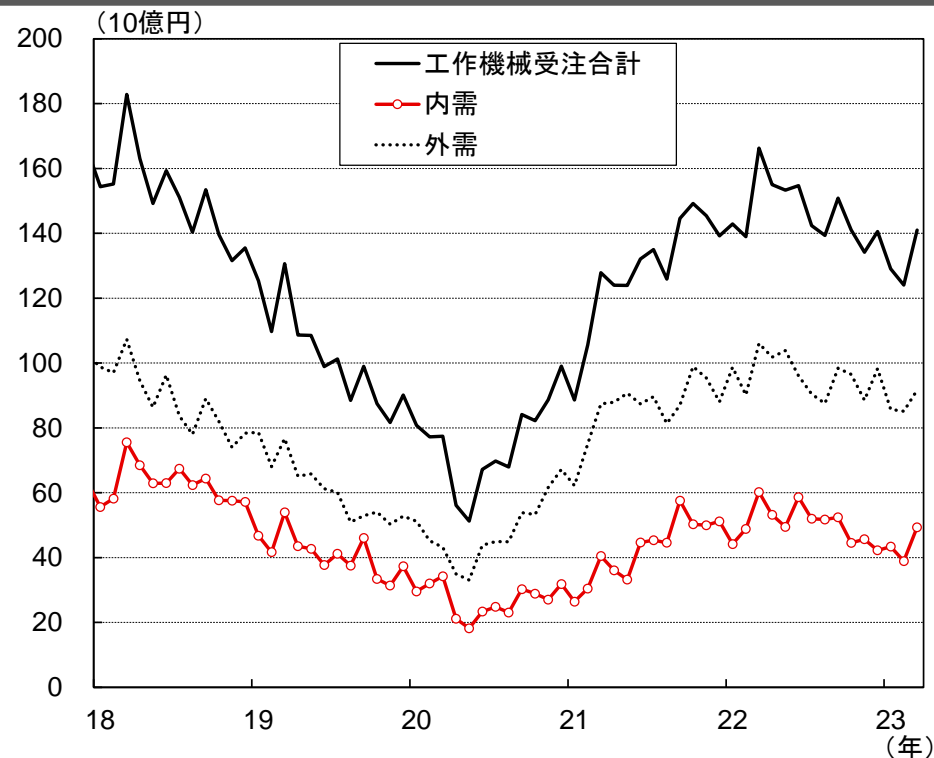
設備投資・機械受注

- 昨年10-12月期の大企業の設備投資は前年比▲1.2%と2四半期連続で減少。製造業が5四半期連続で増加した一方、非製造業は2四半期連続で減少。
- 3月の全国の工作機械受注額は前年比▲15.2%の1,410億円と3カ月連続で減少。内需が同▲18.1%と7カ月連続で前年を下回ったほか、外需も同▲13.6%と3カ月連続で減少。

大企業の設備投資



工作機械受注額(全国)



(注)1. 『東海』は愛知、岐阜、静岡、三重の4県。

2. 資本金10億円以上の企業を対象。

3. 設備投資額はソフトウェアへの投資を除いた金額。

4. 1社あたり投資額は設備投資額合計を回答法人数で除して算出。

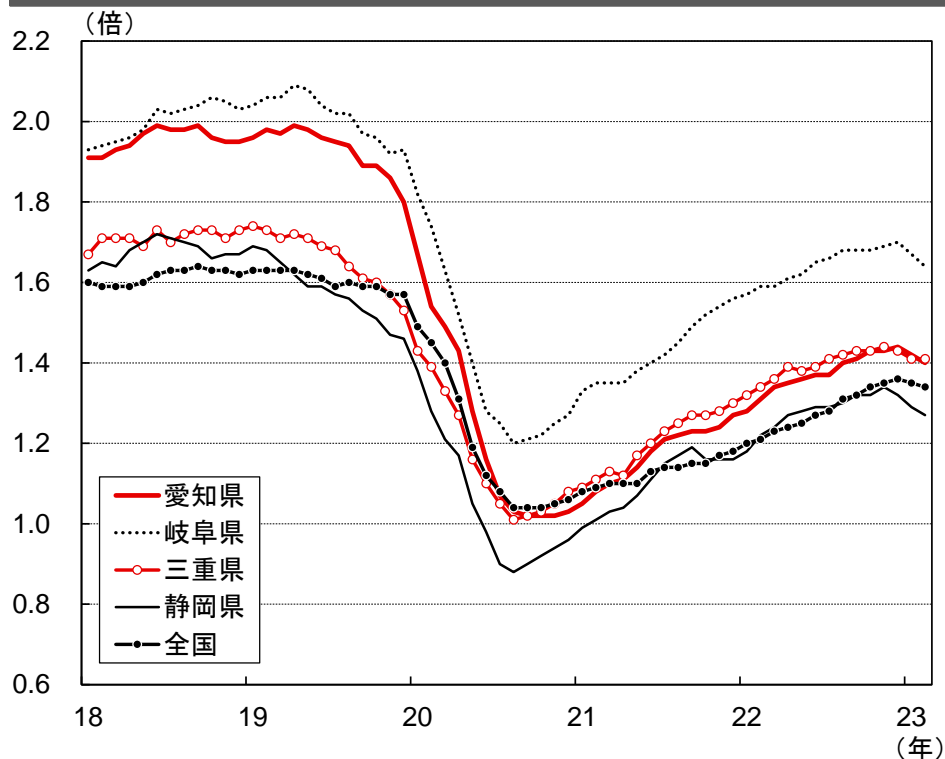
(資料)東海財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

(資料)日本工作機械工業会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

雇用・所得

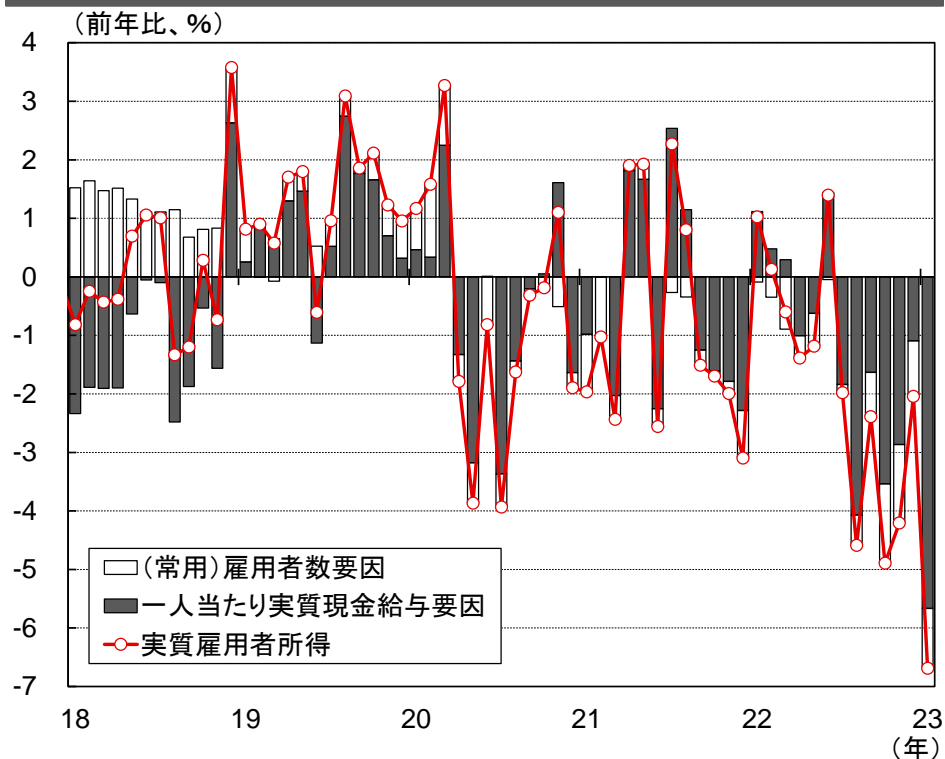
- 2月の有効求人倍率は愛知県、岐阜県、静岡県が低下し、三重県は横ばい。全国との比較では、静岡県が平均を下回った。
- 1月の実質雇用者所得(3県合算)は前年比▲6.7%と7ヵ月連続で減少。一人当たり所得の減少が全体を大きく押し下げ。

有効求人倍率



(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

実質雇用者所得(東海)

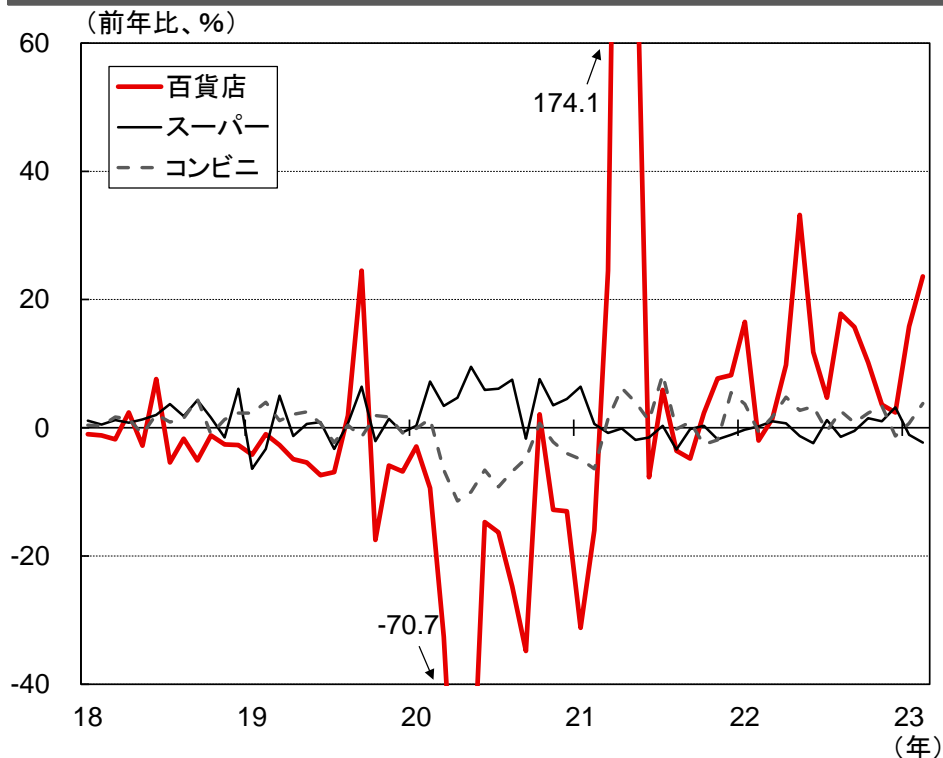


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。
(資料)各県勤労統計、内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

個人消費・住宅投資

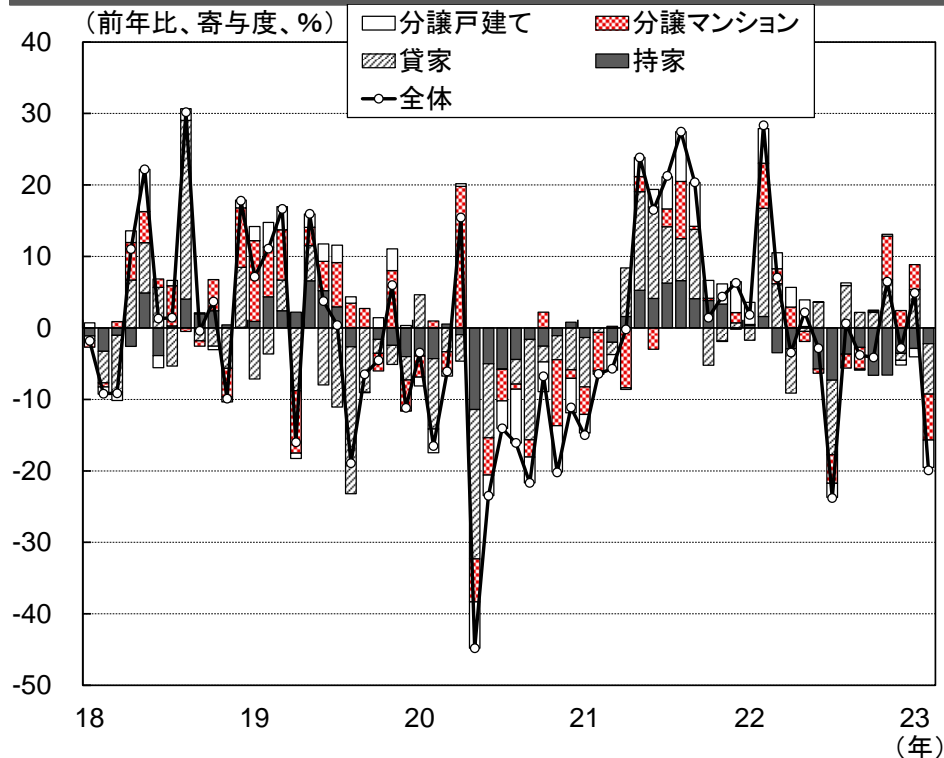
- 2月の小売主要3業態の販売額は、スーパーは前年比▲2.3%と減少した一方、百貨店が前年比+23.6%、コンビニが同+3.8%と増加。コロナ禍初期の2020年2月との比較では、百貨店(372億円)では上回っており、スーパー(1,369億円)とコンビニ(913億円)も概ね回復している。
- 2月の新設住宅着工戸数は年率6.6万戸、前年比▲19.6%と2ヵ月ぶりに減少。用途別では、分譲マンション(同▲53.9%)、貸家(同▲20.8%)、分譲戸建て(同▲18.8%)、持家(同▲6.6%)いずれも減少。

小売主要3業態の販売額(中部)



(注)『中部』は愛知、岐阜、三重、富山、石川の5県。
(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

新設住宅着工戸数(東海)



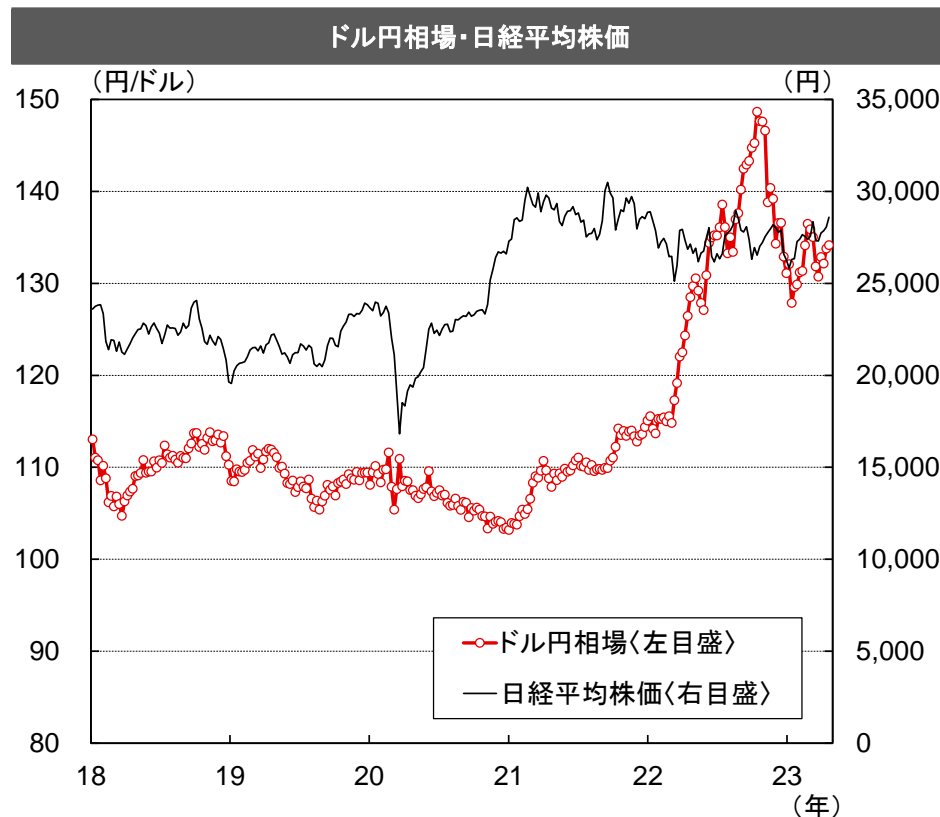
(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。
(資料)国土交通省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

原油価格・円相場・株価

- 原油価格は、景気後退懸念の高まりなどから一時1バレル60ドル台まで下落したが、OPECプラスの追加減産などにより需給の引き締まりが意識され、足元は80ドル程度で推移。
- ドル円相場は、昨年10月には約32年ぶりとなる1ドル151円台まで円安が進んだが、その後は日米金利差の縮小等により年始にかけて一時1ドル128円台まで円高が進行。以降は、米国長期金利の動向や日銀新体制の政策に係る思惑等を受けた振れを伴いつつ、足元では130円台前半で推移。
- 日経平均株価は、欧米の金融引き締め継続への懸念などから上値が重く、足元は2万8千円台で推移。



(注)『原油価格』はWTI先物。
 (資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成



(資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)
〒460-8660 愛知県名古屋市中区錦3-21-24

照会先：中村 拓郎 e-mail：takurou_nakamura@mufg.jp